

1人で悩まず相談を!

専門家が秘密厳守で相談にのってくれます。

友だちから誘われて困っているんだ…仲間に外れになりたくない…

この間、ノリで使ったやつ薬物だったらどうしよう…

毎日が辛くて、このままだと薬物に手を出してしまいそう…

薬物について相談できる窓口はこちら

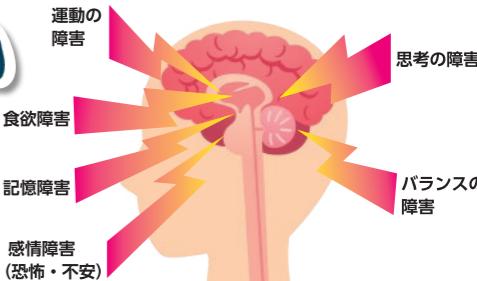
北海道	北海道厚生局麻薬取締部 北海道医療業務課 北海道立精神保健福祉センター 札幌こころのセンター	011-726-1000 011-204-5265 011-864-7121 011-622-0556	福井県健康福祉部健康医療局医薬食品・衛生課 福井県総合福祉相談所 滋賀県業務課 滋賀県立精神保健福祉センター 京都府業務課 京都府精神保健福祉総合センター 京都市こころの健康増進センター 大阪府業務課 大阪府こころの健康総合センター 大阪市こころの健康センター 堺市こころの健康センター 兵庫県業務課（県内全域） ひょうご・こうべ依存症対策センター（県内全域） 兵庫県精神保健福祉センター（神戸市以外） 神戸市精神保健福祉センター（神戸市） 奈良県業務課 奈良県精神保健福祉センター 和歌山県業務課 和歌山県精神保健福祉センター 中国四国厚生局麻薬取締部 鳥取県医療・保健課 鳥取県立精神保健福祉センター 島根県薬事衛生課 島根県立心と体の相談センター 岡山県医薬安全課 岡山県精神保健福祉センター 岡山市こころの健康センター 広島県業務課 広島県立総合精神保健福祉センター 広島市精神保健福祉センター 山口県業務課 山口県精神保健福祉センター 四国厚生局麻薬取締部 徳島県業務課 徳島県精神保健福祉センター 香川県業務課 香川県精神保健福祉センター 愛媛県業務衛生課 愛媛県心と体の健康センター 高知県業務衛生課 高知県立精神保健福祉センター 九州厚生局麻薬取締部 九州厚生局麻薬取締部小倉分室 福岡県業務課 福岡県精神保健福祉センター 福岡市精神保健福祉センター 北九州市立精神保健福祉センター 佐賀県業務課 佐賀県精神保健福祉センター 長崎県業務行政室 長崎こども・女性・障害者支援センター 熊本県業務衛生課 熊本県精神保健福祉センター 熊本県こころの健康センター 大分県業務室 大分県こころとからだの相談支援センター 宮崎県業務対策課 宮崎県精神保健福祉センター 鹿児島県業務課 鹿児島県精神保健福祉センター 九州厚生局沖縄麻薬取締支所 沖縄県衛生業務課薬務班 沖縄県立総合精神保健福祉センター
東北	東北厚生局麻薬取締部 青森県医療業務課 青森県立精神保健福祉センター 岩手県健康医療課 岩手県精神保健福祉センター 宮城県業務課 宮城県精神保健福祉センター 仙台市精神保健福祉総合センター 秋田県医療業務課 秋田県子ども・女性・障害者センター 山形県健康福祉企画課 山形県精神保健福祉センター 福島県業務課 福島県精神保健福祉センター 関東信越	022-227-5700 017-734-9289 017-787-3951 019-629-5467 022-211-2653 0229-23-0021 022-265-2191 018-860-1407 018-831-3946 023-630-2333 023-674-0139 024-521-7233 024-535-3556 03-3512-8690 045-201-0770 029-301-3388 029-243-2870 028-623-3779 028-673-8785 027-226-2665 027-263-1156 048-830-3633 048-723-3333 048-762-8548 043-223-2620 043-307-3781 043-204-1582 053-5320-4505 03-3302-7575 042-376-1111 03-3844-2210 045-210-4972 045-821-8822 045-671-4455 044-200-3195 042-769-9818 025-280-5187 025-280-0111 025-232-5560 055-223-1491 055-254-8644 026-235-7159 026-266-0280 052-961-7000 076-444-3234 076-428-1511 076-225-1442 076-238-5761 058-272-8285 058-231-9724 054-221-2413 054-286-9245 054-262-3011 053-457-2709 052-954-6305 052-962-5377 052-483-3022 059-224-2330 059-223-5241 06-6949-3779 078-391-0487	
中国			
四国			
九州			
沖縄			
近畿	全国各保健所 各道府県警察署		

学生のみなさんへ

薬物 大麻のこと 誤解して危険です!



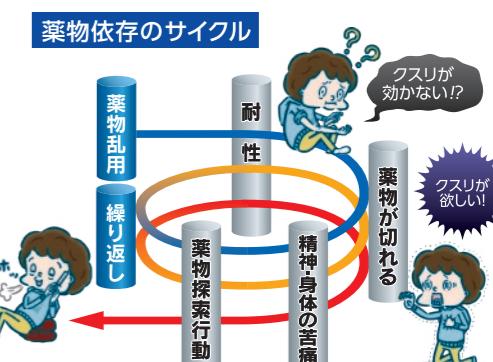
薬物は脳に
ダメージを与えます。



薬物はやめられなくなる
から危険!

薬物は乱用を続けると「耐性」がでて同じ量では効かなくなり、使用量が増えていきます。また「依存性」によって、自分の意志だけではやめたくてもやめられなくなってしまいます。

薬物をやめ、通常の社会生活をするまで回復するためには、生涯にわたって適切な治療や周囲のサポートが必要になります。

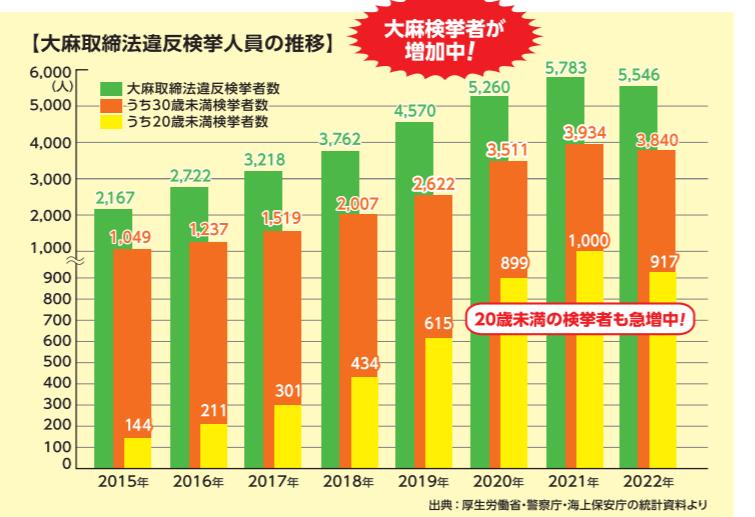


いま、注意が必要なのは大麻です!

若者の検挙者が急増中!

ここ数年、大麻による検挙者が急増しています。特に、2021年には大麻の検挙者数が過去最多となり、2022年の検挙者数も引き続き高い水準です。大麻の検挙者全体のうち、約70%は30歳未満の若者で、なかでも急増しているのが20歳未満の若者です。

その原因の一つとしてインターネット等に氾濫している「大麻は身体への悪影響がない」などの間違った知識や情報が影響していることが考えられており、注意が必要な状況です。



海外で合法だから大麻は安全? → NO 間違います!

大麻について「海外では合法な国があるから安全だ」という主張を耳にすることがあるかもしれません。しかし、薬物を取り巻く環境は日本と海外では大きく違います。法律などの規則はそれぞれの国の事情や背景をもとに作られているため、「海外で合法だから大麻は安全」ということではありません。

大麻の所持や使用が犯罪にならない国や地域であっても、**大麻の有害性の影響を大きく受ける未成年の所持や使用は禁じられています**。間違った主張に流されないようにしましょう!

大麻は心身への悪影響はない? → NO 有害です!

インターネット等で、「大麻は身体への悪影響がない」「依存性がない」などの誤った情報が氾濫しています。しかし、実際には大麻を乱用すると、大麻の花や葉に含まれる成分「THC（テトラヒドロカンナビノール）」が脳に作用して下図のような様々な不具合を引き起こします。特に成長期にある若者の脳に対して影響が強いことも判明しています。また、**大麻はうつ病や記憶の障害を引き起こすなど、メンタルヘルスにも悪影響を与えます**。間違った情報に流されず、正しい知識で判断しましょう！



大麻の乱用による影響

知覚の変化	学習能力の低下	運動失調	精神障害	IQ(知能指数)の低下	薬物依存
時間や空間の感覚がゆがむ	短期記憶が妨げられる	瞬時の反応が遅れる	統合失調症やうつ病を発症しやすくなる	短期・長期記憶や情報処理速度が下がる	大麻への欲求が抑えられなくなる

大麻の有害性

大麻を長く使い続ける影響
大麻を長く使い続ける影響



SNSでの薬物の誘いに注意!

近年、薬物が密売買される手段として危険が拡大しているのがSNSです。SNS上では大麻を意味する隠語や絵文字などが使われ、大麻などの購入を促す内容が多く投稿されています。実際に未成年の学生がSNSを通して売人から大麻を購入した事件が複数報告されており、大きな問題となっています。

SNSを通して違法薬物の売人と関わることは、多くの危険を伴います。もし、そのような投稿を見つけても誘いに乗らないようにしましょう。

大麻の加工品や大麻を含んだ食品に気をつけて!

大麻から成分を抽出した「大麻リキッド」や「大麻ワックス」など新しいタイプの加工品の摘発も増加しています。また、海外でお土産として売られているチョコレートやクッキー、キャンディなどの中に**大麻が含まれていることがあります**。誤って口にして体調不良で救急搬送された事例も発生しているので十分に注意しましょう。



大麻や覚醒剤などの薬物は、持っているだけでも法律によって罰せられます。

大麻



大麻 所持・譲渡

麻薬及び向精神薬取締法
7年以下の懲役

覚醒剤



覚醒剤 所持・譲渡

覚醒剤取締法
10年以下の懲役

危険ドラッグ



危険ドラッグ・指定薬物 所持・譲渡

医薬品医療機器等法*
3年以下の懲役

MDMA



コカイン・MDMAなど 所持・譲渡

麻薬及び向精神薬取締法
7年以下の懲役

薬物の誘いに、きっぱり No! と断る勇気を!

薬物を乱用するきっかけは「友人からの誘い」が多いとすることが報告されています。言葉で断れる場合は**勇気をもってきっぱり断る**ことが大切です。でも、身近な友人から誘われた場合には「仲間外れにされるのが怖い」などの理由で、断りづらいと感じるかもしれません。そんな時は、とにかくその場から立ち去りましょう。**立ち去ることも勇気です。**

一人で問題を抱え込まないで、信頼できる大人や専門の窓口に相談してください。



医薬品も間違った使い方は乱用です!

医師から処方された薬や市販薬を用法・用量を守らずに過量に摂取することは、健康被害を引き起こしたり、やめられなくなったりするおそれがあります。

海外サイトで販売している医薬品は、偽造品や思わず健康被害が生じる場合があります。安易に医薬品を個人輸入することは、やめましょう。



向精神薬は、病院等で睡眠薬や精神安定剤などとして処方され、医療用として用いられています。向精神薬をみだりに譲り渡すことは、法律で**処罰の対象**となります。自分が処方された薬を、フリマサイトに出品するなどして転売してはいけません。

睡眠薬等を相手に飲ませ、性暴力等を行うことは**刑事罰の対象**になります。

過量服薬(オーバードーズ)は健康被害を引き起こすなど大変危険です!

誰
か
が
い
る

話
し
た
い

今
、

Nogizaka46



学校でのいじめに悩んだら、心配な友達がいたら、
いつでも話を聞くよ

通話料無料になりました

24時間子供SOSダイヤル

なやみいおう
0120-0-78310

各教育委員会等によって運営されている、全国共通のダイヤルです。

以下の相談ダイヤルも開設しております。状況に応じて活用してください。

児童虐待かもと思ったら
いちはやく
189番
(児童相談所全国共通ダイヤル)

子どもの人権110番
0120-007-110
(通話料無料、法務局職員または
人権擁護委員による相談窓口)

各都道府県警察本部に
による少年相談窓口
(右のQRコードから近くの
窓口を調べられます)



おとうさん・おかあさん聞違えないで!

保護者が同伴でも深夜、興行場等に青少年（18歳未満）は入れません。

（沖縄県青少年保護育成条例・沖縄県風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例）

※興行場等とは、映画館、演劇場、ボウリング場、ビリヤード場、スケート場、ゲームセンター、カラオケボックス、インターネットカフェ、マンガ喫茶などをいいます。



ゲームセンター ※一部は午後10時～午前4時まで



カラオケボックス



そのほか、深夜営業のコンビニ、飲食店を含め、全ての県民には青少年の深夜のはいがいを防止する努力義務があります。

- 青少年に規則正しい生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯）を
- 県民みんなで青少年の深夜のはいがいを防止しましょう

沖縄県・沖縄県警察・沖縄県教育委員会・（社）沖縄県青少年育成県民会議

まも

けいさつちょう

警察廳

もんぶ かがくしょう

文部科学省

守りたい

じぶん

たいせつ

だれ

大切な自分 大切な誰か

わす きけん
～忘れないで！ネットには危険がいっぱい！～

つう お台 ごども おいひがい とう
SNSを通じて多くの子供たちが性被害等にあっています。ここで2つの事例を紹介します。

じけん

事件
1

スマホゲームで仲良くなつた同じ年の子に会いに行つたら…

1 ゲーム内で同学年の友達ができた



2 「親にナイショで会おう」と誘われ…



3 しかし待ち合わせ場所にいたのは知らないおじさんで、車で誘拐されそのまま閉じ込められてしまった！

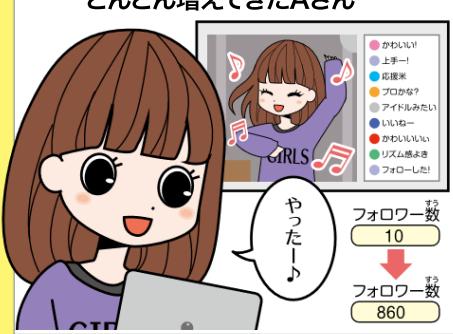


じけん

事件
2

SNSで知り合つた友達と、写真のやりとりをしていたら…

1 動画をあげていたらフォロワーがどんどん増えてきたAさん



2 DMをくれたお兄さんと友達になり、写真を送りあうようになって…



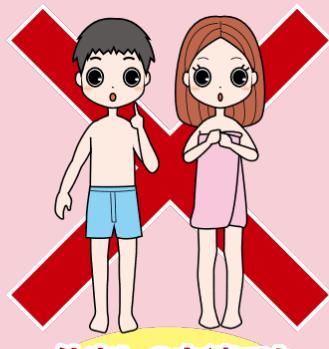
3 イヤだつたけど断りきれず、裸の写真を送つてしまつた！



会つたことのない人と子供だけで会うのはダメ！



会つたことのない人に名前や住所を教えるのはダメ！



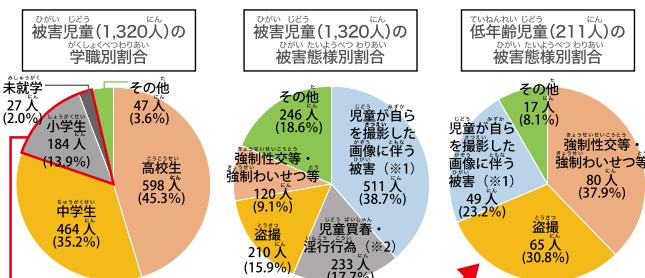
仲良しの友達でも裸の写真や下着姿の写真を送つてはダメ！



SNSやゲームアプリでの出来事を、親にナイショにするのはダメ！

児童ポルノ事犯の被害児童学職別・被害態様別の割合

被害児童の学職別割合では高校生が最多であるが、小学生の被害は年々増加傾向にある。

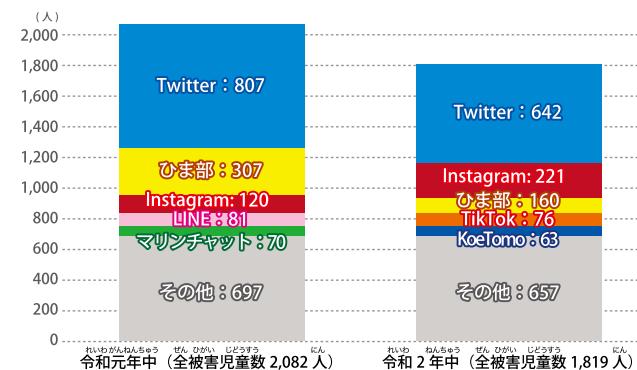


※1…「児童が自らを撮影した画像に伴う被害」は、だまされたり、脅されたりして児童が自分の裸体を撮影させられた上、メール等で送られる形態の被害をいう。

※2…「淫行行為」は、「青少年保護育成条例(淫行行為)」をいう。

サイト別の被害児童数

「Twitter」に起因する被害児童数が約4割を占めるとともに、「Instagram」「TikTok」「KoeTomo」に起因する事犯の被害児童数が増加している。



フィルタリングは必ず設定しましょう!!

被害児童の約9割が、被害時にフィルタリングを利用していませんでした。フィルタリングには、子供の年齢等に応じて利用時間を設定したり、アプリケーションの利用を個別に許可または制限することができる機能もあります。また、携帯電話機だけではなく、タブレット端末や携帯ゲーム機等の子供が利用する機器に応じた適切な管理が重要です。子供に携帯電話機等を持たせる場合は、子供を犯罪から守るために、保護者の皆様が積極的にフィルタリングの設定をしてあげましょう。



親子で見てもらいたいサイトの紹介

●警察庁Webサイト子供の性被害対策

被害防止のためのマンガや動画を紹介
https://www.npa.go.jp/policy_area/no_cp/prevent/materials.html

●文部科学省のYoutube公式サイト

「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」の紹介
https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbAOd2f-4u_Mx-BCn13GywDI



保護者の皆様のご指導が、子供を犯罪から守ります!

ID、パスワードの適切な利用・管理について教えてあげて下さい。

- 名前や誕生日といった推測されやすいパスワードは使わない。
- 友達であってもパスワードは、教えて下さい。
- 他人のID・パスワードは、犯罪になる場合があるので、絶対に使わない。



性被害に関して悩んでいる、話を聞いてほしいときの相談窓口(民間団体)

●NPO法人はっぷす (受付時間:24時間365日、いつでも)

□ 050-3177-5432 (匿名可)

■メールによる相談 メールアドレス:paps@paps-jp.org

■サイトURL :<https://www.paps.jp>



困ったときの相談窓口(行政機関)

●ぴったり相談窓口 子供向け

子供の性被害等に関する相談窓口案内Webサイト
<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/annai/index.html>



●警察相談専用電話 □ #9110

▲最寄りの警察本部の相談窓口につながります。

●性犯罪被害相談電話 □ #8103 (ハートさん)

●24時間子供SOSダイヤル 子供向け

いじめで困ったり、自分や友達の安全に不安があったりしたら、すぐに電話を!

□ 0120-0-78310 (電話代無料)



●性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター (はやくワンストップ) (全国共通番号) □ #8891